

福祉学習を開催しました

令和4年7月6日
仙台市若林障害者福祉センター

去る令和4年7月6日（水）、仙台市立沖野東小学校体育館にて福祉学習を開催しました。今回は沖野東小学校4年生61名の児童の皆様にも、車いす体験・白杖体験をしていただきました。

体験後、児童からは「障害のある方が一人で困っているような場面を見かけたら、声をかけていきたい。」などの感想が聞かれました。

また、質問コーナーでは「車椅子の種類はどんなものがあるの?」「道路のでこぼこや段差が障害になって、車椅子で乗り越えることが出来ない場合はどうするの?」「白杖の先端が赤いのはなぜ?」など、児童の視点から様々な質問がありました。児童たちは、車いすをご利用されている方や目の不自由な方の生活について、とても興味を持っており、真剣に話しを聞いていました。

今後も、当センターで企画する福祉学習が、児童たちにとって障害理解促進の機会となるよう努めて参ります。

